

社会資本総合整備計画の事後評価について (瓜幕市街地地区都市再生整備計画)



都市再生整備計画とは

- 都市再生特別措置法第46条に基づき市町村が策定する計画
- およそ3年～5年を計画期間
- 市町村の自主性を尊重し、地域特性に応じて地域の有形・無形の資源を活用した創意工夫を最大限発揮することを目指して策定される計画
- 計画に基づき総合的・戦略的に事業を実施することで、事業間での相乗効果・波及効果が期待できる
- 鹿追町では2つの地域に分けて計画を策定

■ 鹿追市街地地区（平成18年度～平成22年度）
（平成23年度～平成27年度）

■ 瓜幕市街地地区（平成19年度～平成23年度）

社会資本総合整備計画とは

- 平成22年度 国土交通省一括交付金の創設
まちづくり交付金 ⇒ 社会資本整備総合交付金
都市再生整備計画 ⇒ 社会資本総合整備計画
- 社会資本整備総合交付金を充てて交付対象事業を実施しようとする地方公共団体は、社会資本総合整備計画を作成し、当該計画を国土交通大臣に提出するものとする。
(社会資本整備総合交付金交付要綱第8)
- この要綱施行の際、現に国に提出されている次に掲げるものについては、その提出をもって社会資本総合整備計画の提出とみなす。

1 都市再生整備計画

(社会資本整備総合交付金交付要綱第15)

事後評価制度について

社会資本整備総合交付金の交付期間の終了後又は交付期間の最終年度中に「事後評価」を実施することとされている。
(平成22年3月26日付け 国土交通事務次官通知)

【事後評価実施事項】

- (1) 交付金を充てた事業の進捗状況
- (2) 事業効果の発現状況
- (3) 評価指標の最終目標値の実現状況
- (4) 今後の方針

【事後評価留意事項】

- (1) 学識経験者等の第三者に意見を求める
- (2) 事業成果を地域住民に分かりやすく示すこと

事後評価委員会について

【役 割】

- (1) 事後評価の手続き及び整備計画の目標の達成状況の確認等の結果について、その妥当性を審議
- (2) 今後のまちづくり等の内容の妥当性について審議
⇒不適切な点または改善すべき点があると認めた場合は意見の具申を行う。

(まちづくり交付金事後評価実施要領)

- 事後評価が適切かどうかを審議する場であって、委員に事後評価の実施を求めるものではありません。
- 整備計画の内容について審議を行う場ではなく、計画にそって事業が適切に執行されているかを審議する場です。

瓜幕市街地地区の概要（１）



- ・ 事業期間：H19年度～H23年度
- ・ 交付対象事業費：133百万円
- ・ 交付金限度額：53.2百万円
- ・ 交付率：40%
- ・ 区域面積：40ha

【目 標】

- (1) ものづくりの拠点整備と馬を核とした地域振興と観光振興を図る。
- (2) 花、緑地整備により地域活性化を図る。
- (3) 道路整備により地域住民の快適性の確保と災害に対応できる安全・安心なまちづくりを図る。

瓜幕市街地地区の概要（２）

【目標を定量化する指標】

- （１）ライディングパーク利用者数：10,700人 ⇒ 11,800人
- （２）道の駅利用者数：79,574人 ⇒ 89,000人
- （３）防災機能を強化した施設の割合：1.4㎡ ⇒ 2.5㎡
- （４）緑地管理参加者数：294人 ⇒ 510人

【計画事業】

- 道路（瓜幕東仲通り道路改修）
- 地域生活基盤施設（瓜幕駅舎記念広場整備）
- 既存建造物活用（うりまく夢創造館整備）
- 地域創造支援事業（瓜幕中学校避難施設整備）
- 事業活用調査（瓜幕小学校耐震診断調査）
- まちづくり活動推進事業（馬事振興事業）

道路（瓜幕東仲通り整備事業）

【事業実施前】



【事業実施後】



- ・ 実施時期：平成20年度～平成21年度
- ・ 総事業費：48,273,843円（交付金 19,300,000円、過疎債 27,900,000円
一般財源 1,073,843円）
- ・ 事業概要：用地取得（A=581.83㎡）、路肩拡幅、区画線及び縁石整備
車道部舗装強化（L=343.82m、W=4.0m）
- ・ 計画における位置付け：③安心・安全のまちづくり

地域生活基盤施設（瓜幕駅舎記念広場整備事業）

【事業実施前】



【事業実施後】



- 実施時期：平成22年度～平成23年度
- 総事業費：52,318,526円（交付金 21,220,000円、過疎債 29,800,000円
一般財源 1,298,526円）
- 事業概要：用地取得（A=9,472m²）
広場整備（A=9,920m²）
- 計画における位置付け：②花・緑地整備による地域活性化

既存建造物活用事業（うりまく夢創造館整備）

【事業実施前】



【事業実施後】



- 実施時期：平成19年度～平成20年度
- 総事業費：16,350,961円（交付金 8,700,000円、一般財源7,650,961円）
- 事業概要：改良工事一式（A=277.02m²）
外構工事一式
- 計画における位置付け：①ものづくりの拠点整備・馬

地域創造支援事業（瓜幕中学校屋上防水他改修工事）

【事業実施前】



【事業実施後】



- 実施時期：平成20年度
- 総事業費：9,141,500円（交付金 3,600,000円、一般財源 5,541,500円）
- 事業概要：既設屋上ウレタン防水改修（床面A=1,162㎡、立上りA=280㎡）
落雪防護屋根設置（1箇所）
- 計画における位置付け：①安心・安全なまちづくり

事業活用調査（瓜幕小学校耐震診断調査）

【事業実施箇所】



- 実施時期：平成19年度
- 総事業費：1,648,500円（交付金 600,000円、一般財源 1,248,500円）
- 事業概要：耐震診断調査委託業務一式
- 計画における位置付け：①安心・安全なまちづくり

まちづくり活動推進事業（馬事振興事業）

【瓜幕競ばん馬競技大会】



【エンデュランス馬術大会】



- 実施時期：平成19年度～平成20年度
- 総事業費：5,075,767円（交付金 2,000,000円、一般財源 3,075,767円）
- 事業概要：瓜幕競ばん馬大会、ホースフェスタ、エンデュランス馬術大会
の開催支援（実行委員会への補助）
- 計画における位置付け：①ものづくりの拠点整備・馬